



県議会選挙後、知事室において県政課題等について 4/27

## 山形県議会「代表世話人会」開催 5/9～

山形県議会代表世話人会要綱においては、「一般選挙後、山形県議会会派協議会の新たな構成員が決まるまでの間、議会の運営に関する会派間の協議又は調整を行う」とされています。

代表世話人会は、各交渉団体(所属議員5人以上の会派)から選出された議員をもって組織しなければならず、県政クラブ会派からは、**私と吉村県議の2名**が、議席の決定、特別委員会の設置等、議会運営委員、常任委員、特別委員及び正副委員長長の会派割振りについて、自民党会派と協議・調整を図ってまいりました。

今回の「代表世話人会」での交渉等によって、委員長ポストに、最大会派の自民党に7つ、第2会派の県政クラブに4つを割り振り、「**文教公安常任委員会**」、「**商工労働観光常任委員会**」の委員長ポストをいただくことが出来ました。

## 高速道路の暫定2車線区間における安全対策等に関する緊急要望書を手交!!

令和5年5月2日に発生した東北横断自動車道酒田線(山形自動車道)の田麦俣トンネル内における事故を受け、高速道路の暫定2車線及び東日本高速道路株式会社に対し、5月26日(金)に、山形県副知事が国土交通省及び東日本高速道路株式会社に**緊急要望書を提出**いたしました。

また、国道112号の月山道路や櫛引、朝日地域は、センターラインや、横断歩道の白線等が消えている箇所が多く、私から安全対策を講じるよう要望を申し入れしました。酒田河川国道事務所では、**6月5日より現地調査に入る予定**です。

## 明るい未来の創造に向けて

(鶴岡市選挙区) **県政レポート No.18**

山形県議会議員 **高橋 淳**<sup>じゅん</sup>(無所属/県政クラブ)

<高橋淳事務所> 発行日:令和5年5月24日(水)  
〒999-7601 鶴岡市藤島字古楯跡 100-1  
TEL:0235-26-8731/FAX:0235-26-8732  
Mail:takahashi.jun.kouenkai@gmail.com

<県議会/県政クラブ執務室>  
TEL:023-630-3211(4階受付)



## 県議会臨時会閉会! 一般会計補正予算額 1億600万円(※累計予算額6,816億7,900万円)

今回の補正予算は、政府が3月28日に決定した、「**物価高騰の影響を受ける低所得の子育て世代に対する特別給付金**」について、可及的速やかに支給するための経費を計上するものです。

今回の一般会計補正予算総額は、1億600万円となり、今年度の累計予算額は、6,816億7,900万円です。

補正予算以外では、山形県職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例などです。



また、県議会臨時会の本会議において、山形県監査委員の選任、改選に伴う議長、副議長選挙、置賜広域病院企業団議員選挙、各常任委員会委員等を選任しました。

## 改選に伴い県議会議長、副議長を選任!!

県議会は改選に伴う正副議長選挙(単記無記名投票)を行いました。

第35代議長に最大会派・自民党の**森田広氏(酒田市・飽海郡区)**が選任され、第68代副議長に同党の**小松伸也氏(最上郡区)**が選任されました。

なお、慣例により、議長は2年、副議長は1年で交代されています。

## 山形県議会 6月定例会日程(見込み)

県議会臨時会における議会運営委員会で、山形県議会6月定例会日程(見込み)が示されました。

会期は、**令和5年6月21日(水)～7月10日(月)までの20日間**です。



## 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練!!

令和5年6月6日(火)の午後1時50分から午後2時30分頃まで、高畠町高畠地区(高畠町文化ホール)において、「弾道ミサイルを想定した住民避難訓練」が実施されます。

## 「特定小型原動機付自転車」(電動キックボード等) 改正道路交通法: 令和5年7月1日から

電動キックボード等は、幅広い年代で手軽な移動手段として普及が見込まれる一方、利用者による交通事故や違反が増加傾向。今回、国会審議等を重ね、関係法令を改正し新たな交通ルールが策定されました。現行法の「原動機付自転車」が、改正法では「一般原動機付自転車」と「特定小型原動機付自転車」に分かれ、一定の基準を満たす電動キックボード等は、「特定小型原動機付自転車」に分類されます。ナンバープレートや自賠責保険は必要で、ヘルメットは努力義務(罰則なし)です。

## 東北中央自動車道の整備に伴う交通状況の変化(山形市⇄酒田市、休日)

山形河川国道事務所によると、休日も平日と同様、山形市～酒田市間の利用経路割合として、山形自動車道・国道112号経由が多いものの、東北中央自動車道-国道47号経由が11ポイント増加し、ルート選択性の向上とともに、周遊観光の活性化等の波及効果が期待されると公表しています。

### <山形道・国道112号利用>

約67%→約56%(延長104km/所用時間81分)

### <東北中央道・国道47号利用>

約33%→約44%(延長106km/所用時間106分)  
※開通後は、延長103km、所要時間98分に短縮

参考:令和5年度事務所事業費の推移(当初予算)

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所

年度	※事業費	うち道路	うち河川
R1	107億円	97億円	10億円
R2	118億円	100億円	18億円
R3	115億円	106億円	9億円
R4	128億円	118億円	10億円
<b>R5</b>	<b>157億円</b>	<b>146億円</b>	<b>11億円</b>

※酒田河川国道事務所の令和5年度事業費は157億円(道路予算の伸び率は前年度比1.23倍)。

※令和5年4月末現在、朝日温海道路の鼠ヶ関トンネル工事の進捗状況は679.8m(54.7%)。

## 令和5年度「県議会所属委員」等が決定!!

山形県議会では、5月22日の本会議で改選に伴う各委員会委員を選任し、各委員会で正副委員長を互選いたしました。(下記参照)

### ■常任委員会

委員会名	正副委員長	所属委員名
総務 (8名)	正 能登 淳一 副 波間佳寿美	阿部ひとみ、 <b>高橋 淳</b> 、木村忠三 森谷仙一郎、伊藤重成、田澤伸一

### ■議会運営委員会

委員会名	正副委員長	所属委員名
議会運営 (12名)	正 矢吹 栄修 副 吉村 和武	<b>高橋 淳</b> 、青木彰榮、石黒 覚、 梶原宗明、五十嵐智洋、 柴田正人、加賀正和、 森谷仙一郎、楳津博士、伊藤重成

※下線が会派協議会メンバー

### ■予算特別委員会

委員会名	正副委員長	所属委員名
予算 (41名)	正 波間佳寿美 副 石黒 覚	<b>議長・副議長を除く全議員</b>

※他の役職として、山形県議会デジタル化推進会議(副座長)、また、会派推薦により、「山形県鉄道利用・整備強化促進期成同盟会理事」、「山形県都市計画審議会委員」です。

## ◆県議会レポートあとがき

県議会初当選後に「平成」の時代が終わり、新しい「令和」の時代が始まった。平成の時代は、インターネットが台頭し、政権交代が実現。長引く経済低迷で社会格差が広がり、日本国内においては、大きな災害も相次いだ。

今は、私たちの想像を超えて「AI」等が発展し、利活用されているが、今後、社会活動や私生活においても混乱をもたらす可能性は大きい。

令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化される。正当な理由がなく義務に違反した場合、10万円以下の過料が科されることがある。今のうちから、相続した土地・建物の相続登記を済ませ、相続の際に遺産分割をしっかりとしないと様々な場面で問題が発生する。集落が過疎化し、限界集落も見え始めている。地方の課題は多い。



子どもが生まれなくなり人口が減少する社会では、社会保障やインフラなども維持できなくなり、近年激甚化・頻発化する自然災害等によって、道路や鉄道などの復旧・復興も追い付かない。米坂線も同様である。

厳しい未来を予想する中で、政権が本気度を示し、国民に「夢と希望」を与えるメッセージを発してほしい。

そして、戦争のない、平和で豊かな暮らしを築いていける未来であってほしいと思う。